2017年11月16日

SBI証券

各 位

東京都港区六本木一丁目6番1号株式会社SBI証券代表取締役社長高村正人

国内株式信用取引手数料の引き下げのお知らせ ~2017 年 11 月 27 日(月)約定分より、最大約 33%の大幅引き下げを実施~

株式会社SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:髙村正人、以下「当社」)は、2017年11月27日(月)[予定]約定分より、国内株式信用取引の委託手数料の引き下げを実施することといたしましたのでお知らせいたします。

このたびの信用取引手数料の引き下げは、1注文の約定代金に応じて手数料が決まる「スタンダードプラン」に おいて、最大約33%の大幅引き下げを実施し、お客さまの投資成績の向上に資する環境を提供するものです。当 社の証券総合口座数は、ネット証券唯一**1となる400万口座を達成しており、このたびの手数料引き下げにより、さ らに多くの個人投資家の皆さまの資産形成を支援できるものと期待しております。

当社は、今後も「顧客中心主義」の経営理念のもと、「業界屈指の格安手数料で業界最高水準のサービス」の提供に努めてまいります。

■国内株式委託手数料引き下げの概要

- •適用日:2017年11月27日(月)[予定]約定分から
- ・対象顧客:インターネットコースのお客さま
- ・対象プラン:スタンダードプラン(1 注文の約定代金に応じて手数料が決まるプラン)

<1注文ごとの信用取引手数料比較(税抜)※2>

約定金額	SBI 証券		マネックス証券 ^{※3}	*** = ***	±-*1*
	現在	新	マイツンへ証分	楽天証券	カブドットコム証券
10 万円	143 円	95 円	95 円	360 円	99 円
20 万円	143 円	140 円	140 円	360 円	179 円
50 万円	191 円	190 円	190 円	360 円	449 円
100 万円	360 円	360 円	355 円	360 円	760 円
200 万円	360 円	360 円	800円	360 円	940 円

<ご参考:1日の約定代金に応じた取引手数料比較(税抜)*4>

約定金額	SBI 証券(信用)	マネックス証券	楽天証券	松井証券
10 万円	0円	2,500 円	0円	0円
50 万円	239 円	2,500 円	429 円	500円
100 万円	477 円	2,500 円	858 円	1,000円

<SBI 証券の国内株式信用取引の手数料体系(税抜)・スタンダードプラン>

現	在	新		
1注文の約定代金	手数料	1注文の約定代金	手数料	
00 EUNT	142 [1]	10 万円以下	95 円	
20 万円以下	143 円	20 万円以下	140 円	
50 万円以下	191 円	50 万円以下	190 円	
50 万円超	360 円	50 万円超	360 円	

^{※1} 比較対象範囲は、インターネット証券の口座開設数上位 5 社である SBI 証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券(五十音順)となります。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第44号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりつく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

^{※2} 松井証券には1注文の約定代金に応じた手数料体系はありません。

^{※3} マネックス証券は、11月27日から改訂予定の手数料体系です。

^{※4} SBI 証券は信用取引の約定代金合計に応じて決まる手数料、マネックス証券、楽天証券、松井証券は、現物と信用の合計額に応じて決まる手数料体系です。なお、カブドットコム証券には、一日の約定代金に応じた手数料体系はありません。